

端子説明

I/Fは主電源と絶縁はされておりませんので、配線時にはご注意ください。

■各種コネクタ仕様

記号	メーカー	型式	備考
端子台 (TM1~6)	—	—	締め付けトルク：0.8~1.2N・m(M4) 締め付けトルク：1.6~2.0N・m(M5)
CN1	日本圧着端子製造	S22B-PUDSS-1	適合ハウジング：PUDP-22V-S 適合圧着端子：SPUD-001T-P0.5
CN6	日本圧着端子製造	S05B-XASK-1	適合ハウジング：XAP-05V-1 適合圧着端子：SXA-001T-P0.6
CN8	日本圧着端子製造	S4B-XH-A	適合ハウジング：XHP-4 適合圧着端子：SXH-001T-P0.6N

■端子台配列

端子記号	機能名	内容
⊕	制御電源(+)	制御電源のプラス側です。
—	主電源(-)	Vシリーズ 主電源のマイナス側です。 制御電源のマイナスと共通です。 SDシリーズ 制御電源/主電源のマイナス側です。
+	主電源(+)	主電源のプラス側です。
RD(U)	モータ駆動出力 U相	モータと接続します。(注1)
WT(V)	モータ駆動出力 V相	
BK(W)	モータ駆動出力 W相	

注1. モータ駆動出力は結線場所に注意してください。結線を間違えるとモータは駆動しません。

■入出力コネクタ配列(CN1)



端子番号	端子名	機能名	初期設定
1	IN_COM	入力コモン (注1)	—
2	I1	マルチファンクション入力1	正転駆動指令
3	I2	マルチファンクション入力2	逆転駆動指令
4	I3	マルチファンクション入力3	速度指令選択1
5	I4	マルチファンクション入力4	速度指令選択2
6	I5	マルチファンクション入力5	加減速時間選択
7	I6	マルチファンクション入力6	トルク制限値選択1
8	I7	マルチファンクション入力7	アラームリセット/非常停止 (注2)
9	I8	マルチファンクション入力8	パルス周波数速度指令
10	C1	マルチファンクション出力1	異常検出 (注2)
11	E1	マルチファンクション出力2	運転中
12	C2		
13	E2		
14	C3	マルチファンクション出力3	回転パルス
15	E3	(高速パルス出力対応) (注3)	
16	C4	マルチファンクション出力4	定格トルクオーバー
17	E4	(高速パルス出力対応) (注3)	
18	—	未使用	—
19	+5V	外部アナログ 5V電源 (注4)	—
20	AIN	外部アナログ入力端子	速度指令
21	AOUT	アナログ出力端子	速度 (モータ実速度を出力)
22	TGND	外部設定器用グラウンド (注5)	—

- 注1. 内蔵スイッチを内蔵電源を使用する設定にした場合、内部でグラウンドと短絡されます。
 注2. 初期設定では入出力極性が反転しています。
 注3. マルチファンクション出力3、4は高速パルス出力に対応しています。出力機能の回転パルス、正転パルス、逆転パルスを選択する場合はマルチファンクション出力3、4に機能を割り付けてください。
 注4. 電源出力端子となっております。外部から電源を接続しないでください。
 注5. 外部設定器を使用する場合にのみ接続します。外部設定器を使用しない場合は、他の端子と接続しないでください。

■モータ信号コネクタ配列(CN6) (注1)

端子番号	端子名	機能名
1	+15V	電源 15V
2	HALL_U	ホールセンサ入力 U相
3	HALL_V	ホールセンサ入力 V相
4	HALL_W	ホールセンサ入力 W相
5	GND	グラウンド(注2)

- 注1. 最大延長は5mとなります。
 注2. 主電源(-)と接続しないでください。

■通信コネクタ配列(CN8)

端子番号	端子名	機能名
1	+5V	電源 5V
2	TxD	データ送信
3	RxD	データ受信
4	GND	グラウンド (注1)

注1. 主電源(-)と接続しないでください。

VG/APGタイプ
平行軸

VHタイプ
直交軸

VF3S/VF3Fタイプ
同心中空軸・同心中美軸
AFCタイプ/直交中空軸

制御部仕様

技術資料